

チャットルーム

日時 6月6日(水) AM10:00~12:00

場所 ひらつか市民活動センター

参加委員 徳永・宮地・佐藤

Aさん(65)横浜市在住

○ 今までの経過

先天性股関節症で、生後足掛け7年ギブス治療を受けたと母から聞いている。

その後、普通に生活をしてきた。体を動かすことが好きでテニスやマラソンもできていた。

2009年12月、左脚の激痛で歩けなくなり、左脚人工関節置換術をP病院でうける。

坂や階段のある住居環境だが、今は問題なく左脚は良好。

近頃、右側の脚が15分位歩くと痛くなる。Q病院での診察結果は進行期との事。

スポーツクラブへ週2回通っていて、体操とプールを1回ずつやっている。

1ヶ月に1度マッサージにも行っている。外出もバスで出かけていて今は、杖は使っていない。

母の介護を妹としているが支えることが難しい。

○ 相談内容

右脚の手術を受けたいが、希望として再置換しないで一生もつ人工関節を入れたい。

手術は怖いですが、手術の時期や病院情報を知りたい。

○ アドバイス

杖は使った方がいいのではないのでしょうか。

左脚の状態が良いので、これからの10年まだまだ活動は出来ると思うので、痛みの無い生活を考えると、右脚の人工関節置換術手術を考えても良いのではないのでしょうか。

担当役員のそれぞれの、手術のお話もしました。